

やまが Yamaga City council News

市議会だより

第48号
6月定例会

令和7年9月1日
発行／山鹿市議会



↑議員による主権者教育出前授業に
集中する菊鹿小学校児童



↑ジャンケンで役割を決める様子と投票するめのだけ小学校の児童

《もくじ》

委員会審査と報告……	2～5
質疑・一般質問……	6～11
審議結果……	12
議会傍聴感想……	13
議会の動き・編集後記…	14

委員会報告

令和7年度一般会計予算

議会が

注目

した事業

やまが和栗日本一プロジェクト事業



168万4千円

生産額日本一を目指し、栗の品質向上のための剪定作業への一部補助や「やまが和栗」の経済効果の分析を行う。

まちなかブランドデザイン事業



2億336万円

持続可能なまちづくりを実現するため策定協議会でワークショップなどを行い、高校生や若手職員など幅広い意見を聞き協議していく。

保育園・認定こども園防犯カメラ設置等事業



3,573万円

子どもたちの日常生活を、安心安全なものにするため、公立保育園等への防犯カメラを設置し、園外からの事故やトラブルを防止する。

健康福祉施設整備事業



9,859万1千円

山鹿・菊鹿健康福祉センター改修工事

老朽化した空調機器の取換え及び、照明器具のLED化を行う。

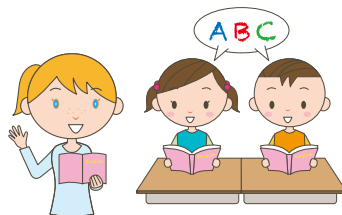
学校給食地産地消推進事業



53万9千円

食育の一環として本市の農産物（タケノコ）を学校給食で提供する。

幼少期からの英語教育推進事業



43万8千円

英語に関心を持ち、慣れ親しむため、小学校低学年へ英語の絵本等による読み聞かせを実施。

予算決算

建設経済分科会

まちなかブランドデザイン事業

問 いままでどんな事を実施するのか。策定範囲、委託料積算根拠は

答 9月に業者選定、契約はプロポーザル方式で、コンサル任せではなく策定協議会で行い、ワークショップなど意見を聞き協議する。委託料は複数の業者から参考見積りを徴収し設定。計画期間を20年としたのは一過性のもではなく持続可能なまちづくりを実現するためである。

※①複数の事業者から企画提案書を提出させ、その内容を審査・選定する方式

市民福祉分科会

がん対策推進事業

問 今回の62万円の予算で何人くらいを想定しているのか。申請や周知方法はどうか

答 がん患者QOL向上事業として今回アピアランスケア推進事業でウィッグの方18人。乳房補正具の方4人。若年在宅がん患者の方1人を計上。申請方法、周知方法についてはホームページ、やまがメイト、広報やまがでお知らせ。市民医療センターにチラシを配置。鹿本医師会に協力依頼をして周知している。

※①「生活」「生命」「人生」の質を向上させ、自分らしく納得のいく生活を送るための指標

※②がん治療による脱毛や切除手術による外見の変化を補完する事

総務文教分科会

学校給食地産地消推進事業

問 事業の内容、予算の内訳は

答 学校給食において、地産地消を食育として学んでいく。53万9千円の予算で、市の特産品であるタケノコを使い、汁物と煮物にして調理する。



予算決算委員会からの意見

中学生の宮古島市との交流について

宮古島への修学旅行は鹿北中学校一校となっているが、各中学校の意見や生徒の意向調査を行う等、全中学校を対象としても良いのではないか。

また、交流事業として実施するのであれば、仮称「宮古島への翼」などというネーミングで、希望者を募るなど、全体的に交流ができるような計画を推進していただきたい。

6/19
開催

建設経済委員会レポート

◎金光 一誠 ○古川 和博 服部 香代
芋生よしや 高橋 龍一 北原 和智

矢谷溪谷キャンプ場再整備事業

矢谷溪谷キャンプ場はオープンから35年以上が経過し、施設の老朽化が著しく、利用者のニーズに対応できていない。また、施設範囲が広大で安全な管理運営に支障が生じているため、管理範囲を市有地エリアに縮小し、再整備を実施する。

整備費用は土木工事4,550万円、解体工事4,110万円、建築工事2,340万円を計上、本年8月に入札を行い、来年3月の完成を予定。また、監理委託費として500万円を計上、本年9月より随意契約の予定。

工業団地整備事業 特別会計へ繰出金5,241万円

工業団地整備事業は、工業用地の売却等の歳入と造成費用等の歳出による独立採算を基本としており、人件費3,477万円、委託料1,514万円、予備費250万円を計上している。

現時点で令和10年度までの総事業費は30数億円（本体工事10億円）と試算しており今後基本計画の中で、総事業費を明確にする。

【その他 主な審査事項】

- 山鹿市特別会計条例の一部を改正する条例
- 山鹿市附属機関設置条例の一部を改正する条例
- まちなかグラウンドデザイン事業

【現地調査】

- 矢谷溪谷キャンプ場再整備事業
- 工業団地整備事業
- 野田中ノ丁線道路改良事業
- 北部5号線舗装補修事業



現地調査「矢谷溪谷キャンプ場」



現地調査「工業団地予定地」

6/23
開催

総務文教委員会レポート

◎松見 真一 ○原 芳郎 永田 紘二 勢田 昭一
永田 壮弘 古家 茂臣 工藤彩友美

「山鹿市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例」を原案のとおり可決

山鹿市が個人番号（マイナンバー）を独自に利用する行政事務に関しては、法律に基づき「山鹿市個人番号の利用に関する条例」に必要な事項を定めている。

国の法改正により、今後、本市の社会保障や税などの基幹業務に関する電子システムが、全国で統一された標準システムへ移行することに伴って、本市に住民登録がない方の情報をマイナンバーとともに管

理する機能が新たに設けられることから、この利用事務および利用できる情報について、本市の条例に定める必要があるため、条例の一部を改正するものである。

6/20
開催

市民福祉委員会レポート

◎隈部 賢治 ○山下 誠治 小川 榮二
豊田新二郎 小林 文江 高松 佳美

新福祉社会館建設推進委員会から福祉施設再編検討委員会に改称する

山鹿保健所跡地に新福祉社会館を建設することとして、基本構想の検討協議を行ってきた。それを解消し、後の福祉施設再編検討委員会は、児童福祉施設等を除く社会福祉施設の再編に必要な事項の検討協議を、所掌事務とする。

問 土地開発基金を使って購入したとあったが、福祉関係の建物を建設しなければならぬなどの条件があるのか。

答 県から市が買い取る条件で10年間で区切り、福祉会館等の公共的な施設に活用するということで契約を結んでいる。

【その他 主な審査事項】

- 山鹿市都市計画税条例の一部を改正
- 山鹿市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正
- 陳情 加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情書



一般質問



市議会だよりでは、紙面の都合上、1人1問の質問と答弁を要約して掲載しています。

◆市政めここが聞きたい◆

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。6月定例会の一般質問は、6月13日、16日の両日にわたり、12名の議員が行いました。

※QRコードからYou Tubeでの録画配信をご覧ください。

質問議員	質問趣旨	掲載	質問議員	質問趣旨	掲載
工藤彩友美	暮らしを支える医療体制について	P6	古家 茂臣	山鹿灯籠まつりの課題と今後の展開計画は	P9
豊田新二郎	山鹿ビルの解体の現状と跡地活用、周辺整備構想は	P6	山下 誠治	図書館の整備(電子図書導入)は	P9
小林 文江	あんずの丘「遊具等整備構想策定事業とは」	P7	金光 一誠	物価高への市の独自施策は	P10
芋生よしや	3912名の市民の願いに答えるべき	P7	永田 壮拓	消防本部のハラスメントと守秘義務違反を追及	P10
北原 和智	森林経営管理制度の進捗と活用状況は	P8	原 芳郎	ふるさと納税寄付総額は？目指せ20億！	P11
高松 佳美	小中学生の熱中症対策について	P8	永田 紘二	山鹿市の将来ビジョン「山鹿創生」各部の対応	P10

問 暮らしを支える医療体制について

答 行政機関や医師会との連携を深め医療体制の強化を目指す

くどう あゆみ
工藤 彩友美 議員



その他の質問

- 本市への観光客のアクセスについて
- 博多駅直行高速バス事業をつかったインバウンド誘致について

問 ①市民医療センターにおける小児医療体制の現状は

答 市民医療センター事務部長

① 昨年度小児科に常勤医1名を確保し、平日外来に加え月2、3回の当直で時間外・休日診療に対応。現体制では入院対応は困難。有明・鹿本医療圏においては、くまもと県北病院が入院医療を担う病院として位置づけられている。

② 補助金を活用し公立・民間計4病院で輪番制による時間外・休日の救急医療体制を確保。昨年度の山鹿市民の救急患者受入れ人数は4病院で2938人。今後も国の支援情報に注視し、救急体制の強化に活用していく。

③ 現在本市に無医地区は存在せずとも、医師の高齢化や医療機関の減少で医療アクセス悪化の懸念がある。行政や医師会と連携し、対策を継続協議していく方針。

問 山鹿ビル解体の現状と跡地活用・周辺整備構想は

答 跡地活用で賑わい創出へ

過去の議会でも質問

令和4年9月 令和6年6月

とよだ しんじろう
豊田 新二郎 議員



問 ①建物解体に向けての耐震診断の結果、特定要除去認定の取得状況、区分所有者との交渉状況は

答 建設部長

① 山鹿ビルの解体に向け、令和6年度に耐震診断を実施し、「特定要除去」の認定を令和7年3月に熊本県から取得した。現在、区分所有者との交渉を継続するとともに、「マンションの建替え等の円滑化に関する法律」に基づき買受計画の策定を進めている。秋ごろに区分所有者集会を開く。

② 山鹿ビル解体後の周辺エリアの将来的な整備について、早田市長としてのビジョンは

答 市長

② 中心市街地を対象としたランドデザインの中で方向性を示す予定である。平日の昼間から観光客で賑わう中心市街地を目指し、その効果を市全域へ波及させ、地域経済の活性化を図る考えである。本年度は、ワークショップやアンケートを通じて市民の意見を幅広く聴取し、特に若者の声を重視する。行政・市民・企業が一体となつて魅力あるまちづくりの指針策定に努める。

催し、敷地売却決議に必要な合意形成に努め、年度内の移譲完了を目指す。

その他の質問

- 熱中症対策について



問 あんずの丘「遊具等整備構想策定事業」とは

答 遊具更新と賑わいのある観光施設への整備

こばやし ふみえ
小林 文江 議員



問 あんずの丘公園は、自然と地域文化を楽しむ複合型観光施設だが、遊具全体が老朽化し使用禁止遊具が目立つ。年齢や障がいのある無、身体的・感覚的・知的な違いに関わらず、誰もが安全で快適に利用できるように設計された「インクルーシブ公園」や雨の日でも遊べる「全天候型あそび場」背伸びしベンチやぶらさがり等の「大人向け健康遊具」について、今後の公園整備や休館中施設の活用を問う。

答 農林部長
整備から30年以上が経過し、遊具の更新時期を迎えている。「あんずの丘」の更なる魅力向上や利用者のニーズに合わせた、安心・安全な賑わいのある複合観光施設、また多くの皆様の健康維持につながるよう、先進地等を視察し、包括的な配慮がなされる公園整備を目指す。現在、休館中施設の今後の活用については、指定管理者と業務協定を締結しているため、早期再開が図れるよう慎重に検討する。

その他の質問

- 年代、障がいに応じた誰もがわかる福祉サービスの可視化について
- 障がい児支援ツール「やまがしサポートブック」「やまがしサポートファイル」の活用法、今後の周知について
- アクセシビリティ活用の推進について



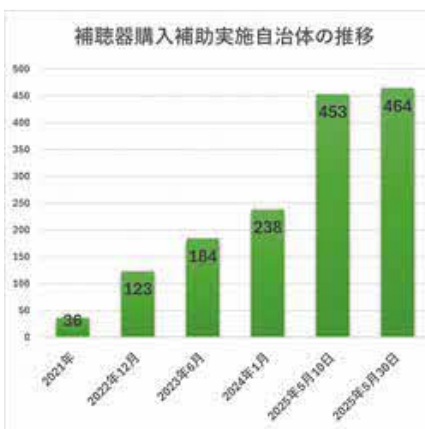
問 3912名の市民の願いに応えるべき

答 必要性・緊急性・優先度検討の上判断

いもう
芋生 よしや 議員
(日本共産党)



過去の議会でも質問
令和元年12月



その他の質問

- 物価高騰支援
- 公園に健康器具の配置
- 観光客利用公共トイレ改善

問 (健康都市宣言具体化)
補聴器をつけることで、コミュニケーションが取れやすくなり外出もしやすくなる、厚生労働省が示すように難聴が認知症の危険因子という理解が進み一気に助成自治体が増えていく。「健康都市宣言」の具体的な取り組みとして、「加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める」3912名の陳情に応えるべきである。

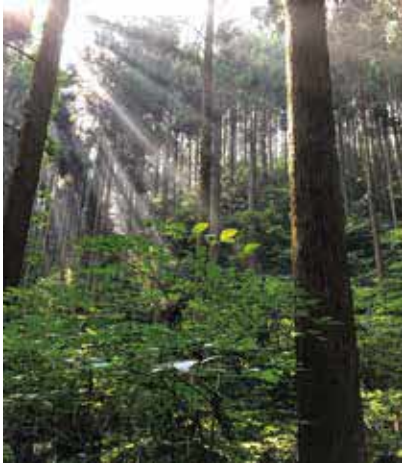
答 市長
購入補助は、必要性・緊急性・優先度を検討のうえ、今後、総合的に判断していく。健康都市宣言については、市政運営方針で示したように、地域住民や関係機関などの意見をしっかりと聞きながら、市民一人一人が健康な生活を送るための施策を展開し、「健康なまち山鹿」の実現「健康寿命の延伸」と「暮らしの満足度の増加」に向け、全庁的に取り組んでいく。

器具・トレーナーを入れていくべきではないか。

問 森林経営管理制度の進捗と活用状況は

答 森林整備の優先順位等を精査しながら活用する

きたはら かずとも
北原 和智 議員



答 農林部長

①令和5年度までに山鹿地域の「意向調査」を実施。令和6年度は簡易的な現地調査を完了。本年度は、令和8年度以降の「切り捨て間伐」実施に向け、対

問 林業従事者の視点から、森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度の進捗状況について3点を問う
①具体的な森林整備の内容と実施時期
②地域林政アドバイザーの活用状況
③林道・作業道の補修支援

象森林の所有者との合意形成など手続きを進める。
②令和7年4月から1名を採用。森林所有者へ諸手続きの助言や森林管理に関する問い合わせなどに対応している。将来的には山鹿市森林整備計画の作成業務などにも従事する予定。
③広域基幹林道において、「支障木の伐採」や「土砂撤去」などに活用している。作業道の補修支援は、優先順位等を精査したうえで森林環境譲与税を活用していく。

問 小中学生の熱中症対策について

答 意見を聴取し、給水機設置必要性の有無等を検討する

たかまつ よしみ
高松 佳美 議員
(公明党)



その他の質問

- 女性に配慮した AED 使用のための三角巾、パンフレットの配置について
- 映像通報システム、Live119 の導入について

問 ①昨年、山鹿中学校技術室にエアコンが設置された。今後の残り4校の予定と進捗状況を伺う
②ボトル給水型の非接触で、衛生的に給水ができる冷水機があれば、水筒に補充したり、水筒を忘れた生徒も利用することが出来る。小中学校の体育館や廊下に、導入出来ないか

問 ①昨年、山鹿中学校技術室にエアコンが設置された。今後の残り4校の予定と進捗状況を伺う
②全校に設置したエアコンにより、管理された室温環境の中で学校生活を送っている。児童生徒の水分補給についても水筒の持参を促しており、水筒の水が足りなくなった場合は、水道水を飲用。現在のところ各学校からの要望はないが、熱中症対策として、各学校の意見等を聴取しながら、必要性の有無等を検討する。



問 山鹿灯籠まつりの課題と今後の展開計画は

答 課題の整理、今後の在り方を検討していく

ふるい え しげおみ
古家 茂臣 議員



問 山鹿灯籠踊りは、踊り手の減少や報酬額等の課題があるが、どのような対策を講じているか。昭和29年当時の市観光課長の発案で金灯籠を頭に載せて踊る千人灯籠踊りが始まり70年が経った。踊りは静かで幻想的で、他に類を見ない特徴を持ち、今では全国的な知名度も得ている。しかし現状に甘んじることなく、今までのやり方をもう一度検証、期日、場所、見せ方等更なる飛躍の仕掛けや改良が必要、そうした計画はあるか。

答 商工観光部長
山鹿灯籠踊りの踊り手の減少や報酬の問題は、山鹿灯籠まつり実行委員会で議論されている。踊り手の減少対策としては将来の担い手育成のため、教育委員会と連携、市内全中学で体験事業や実際千人灯籠踊りに参加してもらう取り組みを実施している。

今後の新しい展開としては実行委員会の中で、千人灯籠踊りの企画内容や大型ビジョンによる見せ方の工夫など、協議を行っている。



問 図書館の環境整備（電子図書導入）は

答 単独導入か他の自治体と連携して導入か協議・検討

やました せいじ
山下 誠治 議員



過去の議会でも質問

令和3年6月 令和4年6月 令和4年12月
令和6年6月 令和6年12月

問 ①図書館アプリの利用拡大のための対策は
②電子図書館導入取組状況は

答 教育部長

①やまがメイト、図書館ホームページへ掲載するとともに、各図書館においても利用登録を促すポスターの掲示やチラシを配布し、周知を行ってきた。今後は、図書館来館者への登録のお願いや、登録等に関する問い合わせにも細やかな対応を行う。

②電子図書館の導入については、当初、熊本県との共同開設を模索していたが令和6年3月に県単独で開設。現在、県内自治体の動向としては、導入に向けた動きが進んでいる状況。本市においても、最適な電子図書館の導入に向け単独導入か他の自治体と連携し導入するかなどについて、近隣自治体等との協議・検討を進める。

その他の質問

- 带状疱疹ワクチンについて

問 物価高への市の独自施策は

答 椎茸の支援策検討していく

過去の議会でも質問

令和6年9月

かなみつ 金光 いっせい 一誠 議員



その他の質問

- 市政運営の方向性について（まちなかランドデザイン事業、住宅用地整備促進事業、重点支援交付金、地域公共交通）

問 農家にとっても燃油・資材等の高騰により、厳しい農家経営が続いており、椎茸については、種駒などの椎茸生産資材の高騰に対して、市は、椎茸生産振興会と意見交換しながら、支援策について検討するとの令和6年9月議会で答弁があったが、今回の補正には残念ながら予算の上程がない。

答 これまでも、物価高騰対策に関わらず、市の独自施策として、様々な支援策が図られてきた。支援策の検討内容についてお聞きする。

答 農林部長
近隣市町村の支援状況の把握と、椎茸生産者との協議を4回重ね、生産コストの上昇率や生産率向上の対策などについて、情報提供と資料収集を進めている。

問 消防本部のハラスメントと守秘義務違反を追及

答 続く不祥事に責任の取り方を考える

過去の議会でも質問

R5年9月 R6年12月

ながた たけひろ 永田 壮弘 議員



問 消防本部において、元職員がハラスメントを受けたことにより精神疾患を発症し、地方公務員災害補償基金より公務災害として正式に認定された。これは第三者機関が職場環境の深刻さを認定したものであり、市がこれまで「パワハラではない」としていた判断に疑問を持つ。また、別の事実として、消防職員による救急搬送中の患者情報の漏洩が事実確認された。これは明らかに懲戒処分指針上の秘密漏洩に該当する行為だと思うが、懲戒処分ではない処分とした消防本部内の対応には理解に苦しむ。これ

ら一連の不祥事に対する市長の責任の取り方を問う。

答 市長

これまでの任期中にも飲酒運転などの不祥事があったが、その際は給料の減額などの措置を講じてきた。今回、職員の不祥事が続いたことについては、私なりにどういった責任をとるべきかしっかりと考えていきたい。今後は職員一丸となって市民目線で市民のために働いていくとともに、市民の信頼を一日も早く取り戻せるよう取り組んでいく。

その他の質問

- 小中学生の命を守る教育環境づくりについて
- 土地開発基金存続の必要性について



問 ふるさと納税寄附総額は? 目指せ20億!!

答 令和6年度約8億5,500万円!!

はら よしろう
原 芳郎 議員



過去の議会でも質問

R6年12月、R6年9月、R6年3月、
R4年12月、R4年3月、R3年6月



問 ①ふるさと納税の状況及び、今後の取り組み
②寄附金の使途及び、活用
③ふるさと納税に対する市長の考え方

答 商工観光部長
①コメ約3億9,000万円。牛肉や馬肉等の肉類約2億円。スイカ・ブドウなどの野菜・果物約1億3,000万円が、全体の約85%を占める。今後J A鹿本と連携し、新たな返礼品の創出に向け協議。寄附金の増額を図る。

答 総務部長
②「地域資源を活用した産業の振興と雇用の創出」に約1億1,900万円。
「住みやすく子育てしやすい環境の充実」に約2億6,300万円。
「健やかで安心して暮らせる地域の実現」に約5,300万円。
「市長におまかせ」に約2,200万円。

答 市長
③「選ばれる山鹿」「健幸なまち山鹿」に資する事業、人口減少対策など、未来に向けた事業に広く活用する。寄附金10億越えを目指す!!

その他の質問

- 山鹿市の活性化について
(農業振興・不法投棄・街路灯、防犯灯・買い物困窮者)



問 山鹿市の将来ビジョン「山鹿創生」の各部の対応

答 戦略的に施策を重点化することで、持続可能な財政運営を目指す

ながた こうじ
永田 紘二 議員



過去の議会でも質問
令和3年9月

問 市長の2期目のスタートにあたり、第二次総合計画・後期基本計画に示す本市の将来ビジョン「山鹿創生」の実現に向け急速に進む人口減少をどのように抑制するか令和7年度はこの状況を打破するため「選ばれる山鹿」重点プロジェクト推進に取り組みと示されているが各部長の対応について伺う。

答 市民部長
住民相互の交流や若者の参加促進によるさらなる地域の活性化と郷土愛の醸成を図る。

答 福祉部長
誰もが住み続けたいと心から思える健康都市を目指す。

答 農林部長
スマート農業推進のため、農地の集積・集約化を図る。中山間地では、栗やお茶、筍など伝統ある特産品のブランド化を図る。森林の多目的機能の発揮に努め、有害鳥獣の対策にも引き続き対応する。

答 商工観光部長
商業支援対策事業により、創業・開業を支援する。新たな工業団地整備事業に、特別会計を設置し、集中的に

答 建設部長
街づくり推進の為まちなかブランドデザインを策定する。民間住宅開発に対して新たな補助金の制度を設ける。

答 教育部長
常に教育現場を意識し各課の連携を密に図る。幼少期英語教育推進事業、学校給食費物価高騰対策事業に取り組み、学校給食施設再編整備事業では、令和10年9月の新給食センターの運用開始を目指す。

答 消防本部消防長
大規模災害に迅速且つ的確に対応するため「山鹿市・有明広域消防本部消防指令業務共同運用」に取り組む。

答 市民医療センター事務部長
効率的な病院運営や財政健全化、働き方改革推進、様々な人材の確保医療DXの活用等に努める。

答 総務部長
重点政策の調整や各種交付金の活用を促進し各部が実施する重点プロジェクトを後押しする。

問 着実な業務の推進を図る。インバウンドを含む誘客促進事業に取り組む。

令和7年(第3回)6月定例議会における審議結果表

全会一致で原案可決等された議案

専決 処分	山鹿市税条例の一部を改正する条例	条例	山鹿市附属機関設置条例の一部を改正する条例
	山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例		山鹿市特別会計条例の一部を改正する条例
条例	山鹿市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	予算	山鹿市附属機関設置条例の一部を改正する条例
	山鹿市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例		令和7年度山鹿市一般会計補正予算(第1号)
	山鹿市税特別措置条例の一部を改正する条例	人事	令和7年度山鹿市工業団地整備事業特別会計予算
			固定資産評価員の選任について

賛否が分かれた議案

議長は採決に加わりません
○は賛成 ●は反対 欠は欠席

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
議員氏名		工藤彩友美	北原和智	高松佳美	小林文江	古家茂臣	永田壮弘	原芳郎	隈部賢治	高橋龍一	豊田新二郎	山下誠治	古川和博	金光一誠	松見真一	小川榮二	芋生よしや	勢田昭一	有働辰喜	服部香代	永田紘二
件 名																					
議案	専決処分の承認を求めることについて (山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	○	○
陳情	加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情書	○	●	○	○	○	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	○	●	長	○	●

○山鹿市国民健康保険条例の一部を改正する条例

芋生 よしや

地方税法施行令の改正に伴い、2025年度の国民健康保険税率を決めるもので、医療分の基礎課税額が65万円から66万円に、後期高齢者支援分が24万円から26万円、介護分は据え置きで17万円。賦課限度額が1993年度50万円から、今回109万円になる。限度額を引き上げて中間層の負担増を抑制するという方式は、限界である。国保加入者は、高齢者・自営業等、経済基盤が脆弱な方が多く経済的な打撃を受けている。被保険者間で負担割合を変えて中低所得者の国保税引き下げを解決することはできない。限度額は、法定額の範囲内で市町村が独自に設定できるとされている。一般会計から法定外繰入を行うことで、国民健康保険税の引き下げを行うこと。国庫負担率を大幅に引き上げ、国民の負担を軽減することを求め反対。

○加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情書

永田 壮弘

高齢者の難聴による苦しみや経済的負担の訴えには深く敬意を表し、誰ひとり取り残さない福祉の重要性にも異論はない。しかし、感情的に理解できる訴えであっても、恒常的に税金を投入する制度を設けるには冷静な政策判断が必要。第一に、加齢性難聴は自然な老化であり、補聴器補助は国の障害者総合支援法による補装具費制度が既に整備されており、本来国が責任を持つべき分野である。第二に、補聴器だけを支援すれば、眼鏡や杖などの全体的な公平性を損ねるリスクが生じる。第三に、本市は子育てや防災など多くの課題を抱えており、限られた財政の中で優先順位は慎重に考えるべき。まずは既存制度を検証し、国や県への改善要望を優先すべきであり、現時点での市独自制度創設は拙速だと考える。よって、加齢性難聴者への補聴器購入助成を求める陳情には反対する。

古家 茂臣

補聴器への助成は本来国の保健医療制度の枠組みの中で考えるべきとの意見は一理あるが、だからといって他の自治体と同じ事業しかないのでは市の独自性がなくなる。健幸都市宣言をしている山鹿市として、既に同助成を実施している県内4自治体と共に、他の自治体に先がけた補聴器助成を開始することで市が目指す方向を、独自性を外に向けて発信できる。本市は自主財源が34%しかなく、財政面での厳しさはあるものの、高校生までの医療費助成等、市独自の助成も既にあるのだから、高齢者への助成も検討すべき。補聴器の次は目、口、足の不自由な方への助成要望が出るとの心配をする前に高齢者への市単独の助成実施で、健幸都市宣言の機運を高めるべきと考える。

議会をcheck!

6月定例会

傍聴席からこんなお声をいただきました。
貴重なご意見ありがとうございました。

今回2度目の傍聴をさせていただきました。今までさほど関心がなかった議会でしたが女性議員が増え、私たち女性の声がどのように届いていくのか、山鹿がどのように変わっていくのか興味を持って参加させていただきました。私たちの声を議会の中で議論していただき、山鹿の明るい未来につなげていただきたいと思います。
(鹿本 50代女性)

重要な事を言う方もあれば「わざわざ議会で問う事か?」という内容の方もあった。執行部が答弁になっていないケースも見受けられた。議員側も「それは公金でやることか?」という質問もあった。色々な意味で非常に参考になった。私は考え方が異なる議員も数名いらした。



今回傍聴させていただき、議員の方々の一般質問を間近で見ることができました。山鹿の発展のために市民の代表として発言されている事を頼もしく感じました。市民の方にももっと関心を持っていただき多くの方に傍聴していただきたいです。
(鹿本 50代女性)

初傍聴。緊張感のある議会の雰囲気、初登壇の方はさぞかし緊張するだろうと思ったが堂々たる質問だった。ある議員の遊具等設置の質問では財源までの提案があり敬服した。何かいい方向に変化していくだろうと予感させる。休憩時の先輩議員による新人議員への激励のシーンをほほえましく思った。今後とも市民に寄り添う政治、また山鹿市の将来発展のため幅広く議論される事を切に願う。
(菊鹿 70代女性)

新人議員5名(うち女性議員3名)が誕生し、積極的に一般質問されていました。新たな視点で、それぞれの公約実現に向けて、執行部と一歩踏み込んだ議論を期待しています。市民の声を拾い上げ、代弁者として市政発展のために頑張ってください。(鹿北 60代男性)

議場を見学してみませんか? お待ちしています!!

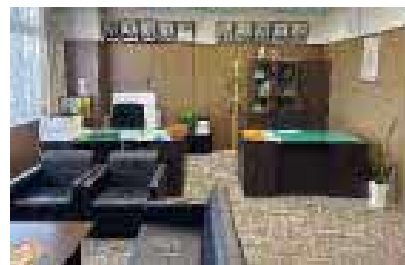
※事前に連絡をいただければ市役所本庁5階にある議場をどなたでも見学できます



受付



議場



議長室

※定例会は原則として3月・6月・9月・12月に開かれ、行政に対する一般質問も行います。

日程や一般質問等の詳細は、議会事務局(0968-43-1634)にお尋ねください。

9月 次回の定例会は9月2日(火)開会の予定(都合により変更となることがあります。)

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
	1	2 開会	3	4	5	6
7	8	9 質疑・一般質問	10	11 予算決算委員会①	12	13
14	15	16 建設経済委員会	17 市民福祉委員会	18 総務文教委員会	19	20
21	22 予算決算委員会②	23	24	25 議会運営委員会	26 閉会	27
28	29	30	1	2	3	4

< 議会は公開を原則としていますのでどなたでも傍聴することができます。 >

- ・傍聴をされる際は5階本会議場入口で受付をしてください。
- ・団体で傍聴を希望される場合は事前に議会事務局にお申し出ください。

議会の主な動き

4月

- 1日(火) 教職員辞令交付式
- 3日(木) 国道3号植木バイパス建設促進期成会 監査
- 10日(木) 熊本市議会議長会(八代市～11日)
- 13日(日) 温泉祭御幸式
- 15日(火) 全員協議会
- 21日(月) 灯籠制作開始祭
- 24日(木) 九州市議会議長会(大分市～25日)
- 28日(月) 広報広聴委員会
- 30日(水) 百歳到達者表敬訪問

5月

- 8日(木) 全国自治体病院協議会総会(東京)
- 10日(土) 西南の役山鹿口戦没者慰霊祭
- 12日(月) 行政視察受け入れ(秋田県湯沢市議会)
- 13日(火) 全員協議会
- 14日(水) 行政視察受け入れ(兵庫県丹波篠山市議会)
- 19日(月) 全国温泉所在都市議会総会(東京)
- 20日(火) 熊本市議会議長会(東京)
- 22日(木) 第101回全国市議会議長会定期総会(東京)
- 22日(木) 鞠智城期成会理事会総会
- 29日(木) 主権者教育(めのだけ小学校)
- 30日(金) 議会運営委員会
- 百歳到達者表敬訪問

6月

- 6日(金) 6月定例会開会
- 全員協議会
- 13日(金) 6月定例会質疑・一般質問
- 16日(月) 6月定例会質疑・一般質問・委員会付託
- 広報広聴委員会
- 17日(火) 予算決算委員会
- 19日(木) 建設経済委員会
- 20日(金) 市民福祉委員会
- 23日(月) 総務文教委員会
- 25日(水) 予算決算委員会
- 27日(金) 議会運営委員会
- 30日(月) 6月定例会閉会
- 全員協議会

全国市議会議長会表彰受賞



服部 香代氏(議長4年以上)

「第101回全国市議会議長会定期総会」において、市議会議長として4年市政の振興に貢献された功績により、表彰を受賞されました。

【人事案件】

※敬称略

〈固定資産評価員〉

市長から提出された「固定資産評価員の選任」については、次のとおり同意しました。

西村 誠也(税務課長)

行政視察

ようこそ山鹿市へ

令和6年度受け入れ実績

9月26日	茨城県笠間市	やまが和栗日本一プロジェクトについて
10月8日	静岡県御殿場市	農業支援プロジェクトについて
10月25日	大分県佐伯市	議員による出前授業について
10月28日	長崎県大村市	議会出前講座での主権者教育について
11月12日	長野県千曲市	窓口業務の民間委託について
11月14日	北海道岩見沢市	菊鹿ワイナリー構想推進事業について

編集後記

先日、町村議会広報コンクール最優秀賞の福岡県大刀洗町で「議会だより」広報誌づくりの研修を受けました。伝えたい思いを「わかりやすく丁寧に」形にする工夫や姿勢に刺激を受け、心に届く広報の大切さを実感しました。今後市民の皆様によりわかりやすい「議会だより」を発信出来るよう頑張ります。

また、研修後訪れた「大刀洗平和記念館」では、戦争の記憶や特攻隊員の遺書に触れ、平和の尊さを改めて胸に刻みました。戦後80年の節目に、私たちが「平和のバトン」を受け継ぎ、当たり前の日々の有難さと平和の大切さを発信していきたいと思っています。どちらも「発信」することは大事ですね！

広報広聴委員会

小林 文江

広報広聴委員会

芋生よしや 古家 茂臣
小林 文江 高松 佳美
北原 和智 工藤彩友美